

さらなる信頼関係の構築に向けて

OKIグループがCSR推進の専任組織を設置して取り組みを開始してから、丸5年が経過しました。企業理念を原点に、「OKIグループ企業行動憲章」および「OKIグループ行動規範」を基盤としたOKIのCSRはグループ内に定着しつつあります。引き続き教育などを通じて、憲章・規範のグループ一人ひとりへの周知と徹底、そして実践に努めていきます。

継続的に取り組んでいる7つの重点領域については、下表に示すポイントを中心に取り組みを進めます。このうち「環境への対応」においては、各国の製品含有化学物質規制をはじめとした環境関連法令・規制への適合性を強化するとともに、

OKIエコプロダクツの取り組みの拡大などを通じて、低炭素社会の実現に貢献すべく取り組んでいきます。また、2010年3月には、「日本経団連生物多様性宣言」に賛同し推進パートナーとなっており、今後もこうした新しいテーマに向き合っていきます。

OKIは2010年5月、「国連グローバル・コンパクト」に参加しました。これを機にグローバルな企業活動のなかで果たすべき社会的責任を再確認するとともに、ステークホルダーの皆様から寄せられる期待との両面からCSR活動を捉えなおし、本業における貢献をさらに強化していきます。

● CSR活動領域における2010年度の注力ポイント

CSR活動領域	2009年度の主な取り組み	2010年度の注力ポイント
コンプライアンスの徹底	<ul style="list-style-type: none"> ● コンプライアンスリスクのマネジメントを継続 ● 各リスクにおける予防施策の充実とモニタリング手法の見直しを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● グループとしてのリスクマネジメントの強化 ● 登録されたリスクに関する施策の充実
情報セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ● お取引先における施策定着度合いを指標化 ● 国内4拠点の現地モニタリングを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● お取引先における施策定着度合いの「見える化」（毎年実施による改善確認） ● 施策実施・定着状況の点検項目の改善を実施
お客様満足の向上	<ul style="list-style-type: none"> ● 全社共通研修のなかに若手技術者向け新単元を開講 ● お客様満足向上につながる保守員業務支援システムを開発・導入 ● シニア向け情報サービスの実証実験を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中堅技術者向け教育の拡充 ● 品質教育・研修のグループ展開 ● ユニバーサルデザイン技術の応用拡大
株主・投資家への情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ● 経営トップによる「経営方針説明会」および中期経営計画説明のための「経営説明会」を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中期経営計画の初年度における施策実施状況を、適時適切に開示
社員の尊重	<ul style="list-style-type: none"> ● インターンシップイベントを実施 ● 「次世代育成支援対策推進法」認定マークを取得 ● グループ企業におけるワーク・ライフ・バランスの取り組みの進展 ● メンタルヘルスの新サポートツールを導入 	<ul style="list-style-type: none"> ● 多様な人材の確保と育成 ● 次世代育成支援の継続推進 ● ワーク・ライフ・バランスの推進 ● 心身の健康づくり支援
社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ● 「OKI愛の100円募金」による支援内容および支援基準を再検証 ● 群馬・長野で森林ボランティア活動の継続実施を決定 ● 海外で新たな地域貢献活動を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「OKI愛の100円募金」の継続的な運用 ● 自治体・NPOなどとの協働による国内外での貢献活動強化
環境への対応	<ul style="list-style-type: none"> ● OKIグループの省エネルギー目標を達成 ● 低消費電力商品登録基準を新たに設定 ● REACH規則対応の社内ITシステム改善および階層別教育実施 ● 内部環境監査員の新資格設定と各拠点での環境教育強化 ● 使用済み製品の廃棄に関する教育と処理委託先の定期現地査察を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● OKIグループ省エネルギー目標と改正省エネルギー法への対応 ● OKIエコプロダクツ登録拡大 ● 欧州、中国などの製品含有化学物質規制改定への適合性強化 ● 新生産拠点などをグループマネジメントへ統合 ● OKIグループ内およびお取引先の順法状況監視強化

編集後記

OKIグループのCSRの考え方や取り組みを2009年度の活動を中心にご紹介する「社会・環境レポート2010」をお届けいたします。社会面と環境面の活動報告をコンパクトにまとめる昨年の形式を踏襲しつつ、環境に関する活動報告記事および詳細データを冊子の後半にまとめて掲載するなど、より読みやすい誌面づくりに努めました。

本レポートはまた、グループ内でCSR活動の状況を共有しさらなる推進につなげるための、重要なツールでもあります。7つの重点活動領域については、報告年度の注力ポイントとその達成状況を記載することにより、社内の関連部門が各活動の進展状況と課題を共有し、次年度の活動に活かしています。

また特集として、ステークホルダーの皆様や社会の関心が高く、かつOKIグループにとって重要な5つの課題を抽出し、その取り組みをまとめることは、まさに「OKIグループのCSRのかたち」を自ら再確認するための重要なプロセスとなっています。

本レポートに対するステークホルダーの皆様からのご意見をふまえ、さらなる活動の充実、よりわかりやすい情報開示に努めていく所存です。何卒、皆様の忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

2010年6月
沖電気工業株式会社 CSR部